



～No. 4～

2019年12月5日 発行

今年もあと3週間ほどとなりました。

いろいろなことがあった2019年。どんなことが心に残っていますか？

一番は、元号が**平成から令和**へと改まったことでしょうか。

ラグビーW杯での日本チームの奮闘にドキドキした人も多いでしょう。

イチロー選手や**吉田沙保里選手**の現役引退、世界初の**ブラックホール**撮影に成功といった大きな出来事。

一方で、**ノートルダム寺院の火災**、**首里城の焼失**など残念な出来事もありました。

図書室には、2019年の話題作がたくさんあります！

本屋大賞受賞作、**映画**の原作本、今年よく目にした「**SDGs**」についての本…

本で2019年を振り返ってみるのもいいですね。

そして2020年、たくさんの笑顔あふれる豊かな年にしたいですね！

☆☆ お知らせ ☆☆

★12月は20日まで毎日開館します。（※23日・24日は閉館です）

短縮期間（16日～20日）は授業終了後、13時30分まで開館します。
ぜひ利用してください。

★冬休み期間の貸出は3冊まで！

12月16日～冬休み期間は、一人3冊まで借りられます。

3学期最初に返却するのを忘れないよう、責任をもって本を管理し、
読書を楽しんでください。

※返却は1月10日（金）です！

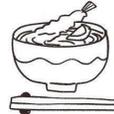
※貸出期間を過ぎても本の返却をしていない人は、至急返却をお願いします※

あなたが借りている本を、読みたくて待っている人がいます！

貸出期間を守り、みんなが快適に使用できる図書室になるように心がけましょう。



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
今月のおすすめ本
 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



せっかくの冬休みです！
 年末年始はすることがたくさんあって忙しい…と言わずに、ほっと一息、こんな本は
 いかがでしょう？
 おすすめの本を、ほんの少し、紹介します！

❖ 『笑おうね 生きようね』 ～本多正識 著

吉本のタレント養成所「NSC」の講師、漫才作家でもある著者の、
 とにかく生きていてほしい！生きてみよう！そして笑おうよ！という気持ち
 から書かれた本です。

ぜんそくに苦しみ小学校を休学、学校でのいじめ、父親からの虐待…
 次々と続く、つらく苦しい思いの著者が、漫才作家になり、憧れのスターに
 会えるようになり…。これもすべては、生きていたからこそ！
 だから、絶対に生きてほしい！という著者の強い気持ちが感じられます。



❖ 『さよなら、田中さん』 ～鈴木るりか 著

作者は平成 15 年生まれ。その作者の 14 歳の誕生日に発売された本です。
 小学 6 年生の田中花実を主人公に、底抜けに明るくたくましいお母さんとの、
 ビンボーだけど、大笑い、大食らいの毎日。日常のささいな出来事や大事件が、
 おかしく、時に切なくつづられています。

**「死にたいくらい悲しいことがあったら、とりあえずメシを食え。
 そして一食食ったら、その一食分だけ生きてみる。」**こんなお母さんに励まされ、
 あっという間に読めてしまう短編連作 5 編。パワーがわく小説、おすすめです！



❖ 『文房具の解剖図鑑』 ～ヨシム マリ+トヨカ アキコ 著

普段何気なく使っている文房具。でも、それぞれお気に入りのものがあったり、
 こだわりがあたりしませんか？そのこだわり、文房具を使う側の私たちだけに
 あるのではなく、作る側・開発する人の側にもあたりするようなんです。
 この本は、そんな**文房具の生い立ち、しくみ、使いやすさの秘密**を教えて
 くれます。

ちょっとレトロな鉛筆削りから、まだ生まれて新しいテープのり、消しゴムの歴史、
 ふせんの誕生秘話…話題豊富で楽しいイラストたっぷり！楽しめます！！

